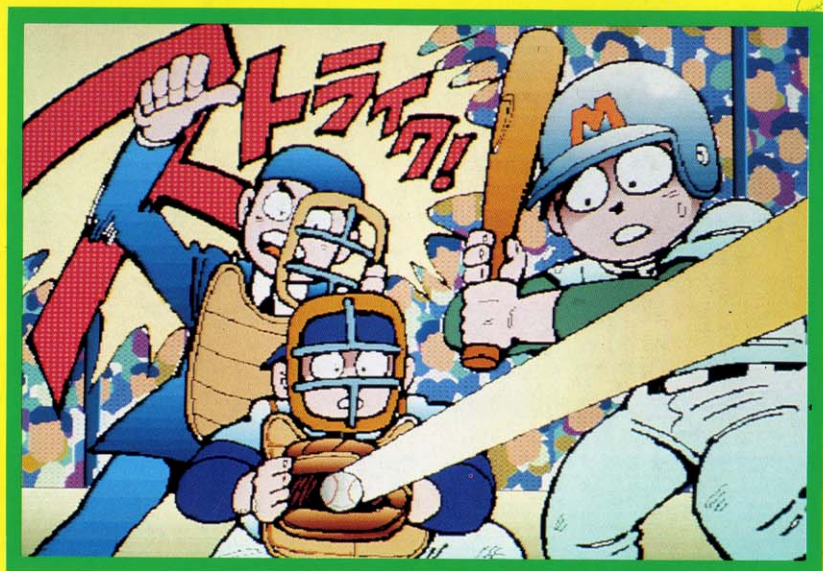
プロ野球
ファミリースタジアム

あなたと私のハンドブック

MSXマガジン 特別付録

夢をのせた白球が、今スタンドに飛び込んだ!!

待ちに待った『プロ野球ファミリースタジアム』今ようやく発売される。今までのファミスタシリーズの集大成ともいえる出来でお目見えするぜ!!

⬅いよいよ発売のカウントダウンが始まった。一刻も早くプレイしたいね。ウズウズ!

いい汗かこうよ!

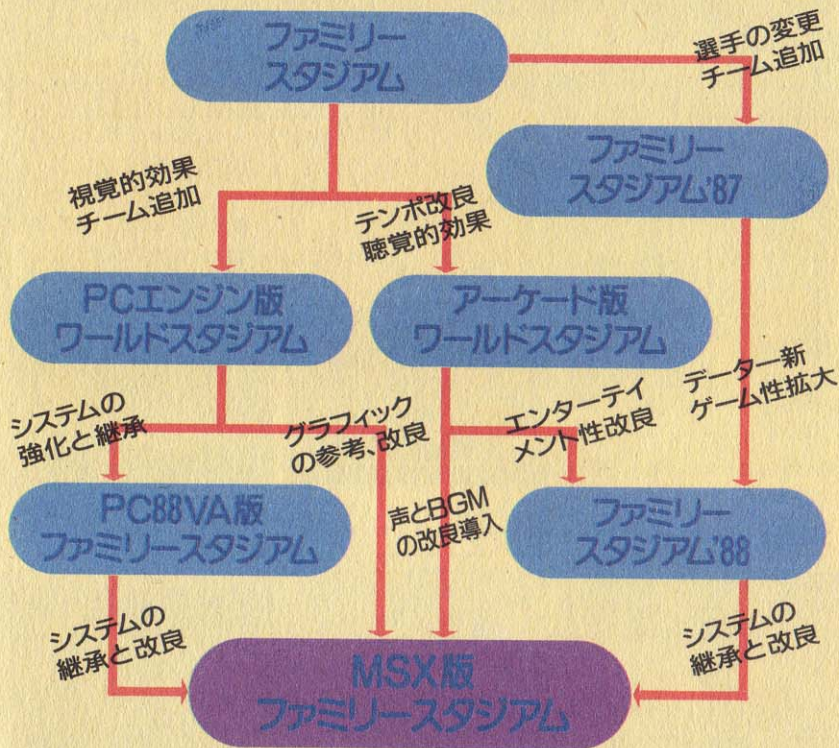
いよいよですねー。えっ、なにがいよいよかって? ファミスタですよ。それもあの独特のテンポ、そしてあの興奮が、超パワーアップしての登場というんだから喜ばずにはいられない。チーム数はシリーズ最多の18チーム、2つの球場、アーケード版のワールドスタジアムのBGM、ファインプレイ機能、チームエディット機能、ペナントレースモードと、数えあげればきりがない。まったく、できることはなんでもやっちまえ! と言ったか言わないかはさだかではないが、そんな開発側の勢いが伝わってきそうなほど、リキが入っている。うーん、期待してよかったなあー、ってカンジ。

野球ゲームのみならず、スポーツゲーム全般にいえるのだが、一番に気を使うのがリアリティ。スポーツ特有のスピード、そして動き。ゲーム化するときは、ここがかなり大切になってくる。ときによってはマシンの性能上どうしてもデフォルメしなければならないときもある。要はどこまでアレンジ(ゲーム化するさいの改良)を加えて、どこまでリアリティを求めるか、という点が重要になってくる。いわばバランスの問題だ。このバランスが成功だとプレイヤーは熱くなるし、失敗だとそのゲームはただのクソゲーとなる。

で、ファミスタだ。このゲームは一見なんでもないように作られているが、かなり計算されている。打ったボールの速さと野手の機動力、そして塁への送球といった一連の動作ひとつにしてみても、よく練り上げられているのだ。不条理なものはない。思う存分エンジョイしてくれ!

⬆MSXの野球ゲームに新風を巻き起こすか、そして新登場のチームの活躍やいかに!?

⬆MSX2+ならではのスムーズスクロール。やっぱりこうでなくっちゃと感じる。

ファミスタシリーズの流れを知る

上のファミスタ系統図を見てくれると一目瞭然だと思うが、MSX版のファミスタは、今までのファミスタシリーズを参考にして作られたものだ。ちなみに上の図にある"聴覚的効果"とは、BGMの強化および音声出力の採用を、また"視覚的効果"はグラフィックの強化を表わしている。けっこう難しそうな言葉だが、そうでもないんだなー。

ファミスタの基本システムは初代でもうすでに確立されている。これはファミスタシリーズのみならず、他社の野球ゲームでもその傾向がよく見受けられる(画面構成、操作方法など)。それだけファミスタがもたらした影響は大きいということだ。

かといってファミスタが完成されているとも思えない。次々に発売されたシリーズはさらに改良を重ね、より楽しめるものにと進化している最中だ。話がカタくなってしまったけど、要するに、MSX版ファミスタは、一連のファミスタシリーズの終着点であり、同時に通過点だということなのだ。つまらないわけがない、と思うのである。

5つのモードでこんにちは

プレイしてもプレイしても終わらない、盛りだくさんのモード。この多さは、ファミスタシリーズのなかでも一番だ。ひとりでじっくりと腰を据えてプレイしてもよし、ふたりでワーワー言いながら遊んでもよし。楽しんでくれい！

1 P

一度でもプレイしたことのあるピープルはご存じですよね、これは。まず好きなチームを選択して、残りのチームをバッタバッタと倒しまくるのですよ。うーん、豪快。

が、これがとてもツライ！　なぜかって？　だってー、残りのチームって17チームもあるんですよ。ということは17試合もプレイしなければならないのです。あたりまえですが。それにたとえば16チームに連勝して、あと１チームだ！　というところで惜しくも敗れたとします。するとどうでしょう、もう一度最初から試合をしなければならないのです。ねー、ツラいだろう。まあ、セーブ機能があるので、比較的楽な気持ちで遊べるんじゃないかな？　早くプレイしたいね！

☗どんどん点を取りまくって連勝するのだあ！　先は長いぜ。

☗手ごわいチームと対戦するのはいやだけど、勝たなければ。

2 P

このモードも有名ですよね。人間対人間の熱き戦いを繰り広げるのです。このさい人情や人間関係などといったものをすべて忘れて、存分に戦いまくる。まさに、血も涙もないモードなのだ(すっげー表現！)。負けたときはもう、悔しくて悔しくて、もう１回やるでしょ？

ゲームはどちらかが先に４勝したほうが勝ち！　といった、日本シリーズのシステムを採用している。したがって第１試合でズタボロに負けても、あきらめてはいけない。野球は筋書きのないドラマ、なんて言うでしょ、昔から。いつ、どこで形勢が逆転するかわからないからさ。そうなんですよ、だからスポーツは面白いんですね。でもそれって、敵のチームにもいえることなんですよね……。困ったな。

☗性格がモロに出るんですよね、これ。先に４勝するのは？

☗ファミスタの熟練度に応じて、チームを決めると白熱するのだ。

☗だめだよー、仕事を忘れてプレイしてちゃ。ほんとに好きねー。

ペナントレース

ジャーン！　このゲームの一番のウリといえるのがこれ。好きなチームを6チーム選び、なんとなんと、なーんと130試合を消化するという、長一く厳しいレースをするのです。1日に1試合したとすると、えーっと、130日かかりますね。4ヵ月以上にもおよぶのです。長いでしょー。さあ、ここでひとつ疑問が出てきたでしょ。そう、〝130試合が終わるまで電源を入れっぱなしにしておかなければならないのか？〟ってことですよね。ふふふ、もちろんそんなことありません。ちゃーんとセーブできます、1Pモード同様。だからレースの途中で眠くなったり、お腹がすいたり、はたまた買い物にでかけたくなったりした場合でも、安心してMSXの電源を切ることができます。こりゃあ便利だ。セーブ機能があるからって、レースの調子がかんばしくないのでセーブしたところからもう一度、というようなインチキはしてほしくないな。スポーツマンシップに反するからね。正々堂々と戦って、ぜひ優勝してくれ。健闘を祈る！(ありがちな文句だけど)

☗優勝を胸に、大変ながらも楽しいペナントレースの始まり始まり！　ワーワー。

☗首位攻防戦は観ているだけで面白いのに、プレイするともっと興奮するぜー。

エディット

これもウリのひとつですね。なんていったって自分だけのオリジナルチームでファミスタができるんだから。めちゃくちゃ強くして楽にプレイしてもいいし、ピリッと辛めの弱小チームでファミスタの腕をあげるのもいい。どんなチームを作るかはキミの自由なんだからね。いやー、極楽。

キミはエディットで何に悩むのかな？　防御率かな、それとも打率？　いやいや、きっと選手名でしょうね。あれって悩むよねー。真面目に作るか、ウケをねらうか、てね。なんにしても、思い入れが深いほど、真剣に試合をしちゃうのが人間の心情さ。

ちょっと面白いエディットの使用方法もあるよね。そう、イヤな人たちを選手にして、そのチームをこてんぱんにやっつけて優越感にひたるっていうの、どうでしょうか。けっこう陰険だけど……。

☗それ打て！　やれ走れ！　と思わず熱中。エディットのいいところですねー。

ウォッチ

2チーム選んだら、あとはただボーッと試合を観ているだけでいい、観戦用のモードです。これからの時期、ポテトチップスをつまみにビールを飲んで、のんびり観戦するのにうってつけですね。あ、未成年者はジュースで我慢！

☗のんびり気分で試合を観戦。なんか幸せって感じ、するなあ。

18チームのデータ表を紹介!

それでは18チームの全選手のデータを紹介いたしましょう。表の見方については下に詳しく説明してあります。

このデータ表は、ただ単にそのチームは強いのか、それとも弱いのかを明白にするためだけのものではありません。チームの、もっと掘り下げていえば選手ひとりひとりの長所や短所を見極め、これからの試合のための対策を練るための、よき参考になるように掲載しました。

これを見て、自分により有利なチームを探しだしたりするのもよし、相手チームの弱点を見つけ出すために使ってもよし。有効に利用してほしいわけだ。

●選手名。このチームにはどんなメンバーなのかを、ここで確認しよう。

●どのポジションを守っているかがここに書かれていますです、はい。

●両とはスイッチヒッター(投手によって自動的に打席が決まる)のことよ。

●この数字が大きいほどよくヒットを打つ。守備側は敵のここに注目!

●長距離打者はここが大きい。思いっきり振れ! 目指すは場外だぜ!

●ここのトータルが大きいと、そのチームは機動力にたけているのね。

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	はやみ	(二)	左	.250	4	26
2	いわきい	(三)	右	.342	28	18
3	おずま	(左)	左	.400	62	14
4	どかへん	(捕)	左	.358	54	4
5	はながた	(一)	右	.372	52	16
6	さもん	(右)	右	.318	46	4
7	きうしち	(中)	両	.333	2	24
8	とのま	(遊)	両	.288	6	20
代打	あぶさん		右	.365	45	4
代打	くにたち		右	.322	40	14
代打	いつてつ		右	.314	26	10
代打	いからし		右	.306	12	20

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ひゅうま	先	左	1.96	150	16	16	2	60
投手	にかいどう	先	右	1.72	170	2	2	2	60
投手	ふじむら	先	左	2.32	170	2	2	6	55
投手	きういち	先	左	3.00	160	16	10	16	50
投手	はんははん	リ	右	2.56	150	8	10	8	25
投手	さとなか	リ	右下	3.10	145	16	16	16	20

●先発型とリリーフ型。登板した先発型の投手は次の試合に出れないよ。

●右投げか左投げか。下がついているのはもちろんアンダースローです。

●9回投げて何点取られるかを計算したもの。だから少ないほうがよい。

●球の最高速度を表わしている。直球型が変化球型かがわかると思うよ。

●左からカーブ、シュート、フォーク。大きいほどよく曲がるんだなー。

●いわゆる体力。まあ、どれくらいタフか、といったところでしょう。

D・ドラサンズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	ぴつころ	(中)	右	.268	14	13
2	たつまき	(遊)	左	.236	4	16
3	じようし	(左)	右	.280	24	10
4	おみあい	(一)	右	.320	36	6
5	はいほう	(右)	左	.280	20	10
6	うお	(二)	右	.274	24	10
7	にむやお	(三)	右	.284	10	9
8	なかむり	(捕)	右	.238	6	6
代打	かわはば		左	.276	10	7
代打	かたおぱ		右	.240	12	7
代打	にむやあ		右	.264	10	8
代打	おほ		左	.230	6	9

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	およ	先	右	3.40	140	6	10	8	46
投手	こなつ	先	右	3.00	146	10	4	8	40
投手	すぎのと	先	左	3.90	136	6	12	4	28
投手	にしもも	先	右	3.80	138	4	10	4	28
投手	やまもも	リ	左	3.75	140	4	6	8	14
投手	かくげん	リ	右	2.25	148	10	6	12	24

チーム考察!!

2、3年前から勢いにのるこのチーム。いつもガッツあふれる試合を展開しているせいか、人気もうなぎ登り。さて今年はいったいどんな試合を見せてくれるのでしょうか。今からワクワクしちゃったりして。

1番の〝ぴつころ〟はシャープなバッティングでまず出塁、駿足〝たつまき〟が送って(セーフティーバント、という作戦もある)クリーンアップトリオにまわす。これしかないといった感じ!だって、〝おみあい〟は本塁打数36本だぜー。たまらないなー。なーんていってますけど、下位打線もバカにしていられない。このチームは基本的にどこでも1点が取れる、打線が切れることがないチームなのです。すばらしいですねー!

が、すごいのはこれだけではない。投手陣もベリーグレイトなのです。そのなかでもリリーフの超切り札〝かくげん〟がきわだっている。速球とフォークを駆使して、相手打線をバッタバッタとなぎ倒す。いい選手だなー。先発を〝におよ〟か〝こなつ〟にしておくといいな。どちらもエースだからね。

攻めも守りもしっかりしたこのDチーム。理想にかなり近い構成になっているので、ちょっとだけ安心してプレイできるのがなによりうれしいのです。

注目選手だ!!

➡〝おみあい〟。彼しかいないでしょう。気分はバッティングセンターだあ!!

G・ガイアンツ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	はたはた	(三)	右	.304	12	8
2	おかだき	(遊)	左	.266	6	9
3	しのつた	(二)	左	.320	8	6
4	はり	(左)	右	.300	34	9
5	くろます	(中)	左	.310	28	7
6	るる	(右)	右	.256	20	9
7	こめだ	(一)	左	.286	14	10
8	かまくら	(捕)	右	.240	10	4
代打	みもだ		右	.250	14	12
	こうも		右	.266	6	13
	すぐき		右	.272	4	13
	なかま		右	.268	12	13

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	まきはは	先	右	2.90	148	8	2	2	40
	くわわ	先	右	2.85	144	8	6	6	38
	みずも	先	右	3.25	142	6	2	6	28
	かれい	先	右	3.10	144	10	4	8	28
	さかと	リ	右下	3.00	138	6	6	2	14
	かてる	リ	右下	2.95	138	12	4	6	18

チーム考察!!

昔から人気の高いこのチーム。選手のケガに悩まされっぱなしでしたが、どうやらその心配はもういらないようですね。なんだかんだいっても総合力はしっかりしているから。ああ安心。

上の表を見るとわかると思いますけど、各選手の打率はかなり高い。切り込み隊長の〝はたはた〟といい、3番の〝しのつた〟といい、かなりしっかりした選手が多い。とくに〝しのつた〟は打撃職人と呼ばれるだけのことはあって好打率をマークしている。そして主砲〝はり〟、〝くろます〟といったおなじみの打者も健在だ。そのほかにも〝るる〟や〝こめだ〟といった下位打線も安定している。代打だって〝すぐき〟や今年トレードで入団した〝なかま〟などが揃いぶみしているときたもんだ。

気になる投手陣だが、チームを引っ張るエース〝まきはは〟、変化球が武器の〝くわわ〟、鋭いカーブを決め球とする〝かれい〟といった先発陣と、抑えの切り札〝かてる〟がいる。こうして見ると打者だけでなく投手の層もかなり厚いことがわかるだろう。バランスのとれたいいチームに仕上がっている。

ここ2、3年、ツラい思いをしているチームだが、今年はけっこう、いい成績を期待していいんじゃないかな？

注目選手だ!!

➡チームをしょってたつ男、そう、〝はり〟!　キミだ。もう、キミしかいなーい!

C・カーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	しやうだ	(二)	両	.322	2	16
2	やまさひ	(右)	両	.270	10	15
3	よしひほ	(遊)	両	.260	14	18
4	こばや	(一)	左	.290	20	9
5	おさまい	(左)	左	.250	14	9
6	ながひま	(中)	左	.260	12	12
7	ろんどん	(三)	右	.260	14	8
8	たつかや	(捕)	右	.264	6	5
代打	にすだ		左	.276	6	4
代打	こお		左	.226	2	10
代打	あれち		右	.250	10	7
代打	のむり		両	.240	2	15

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	おおによ	先	左	2.35	140	4	10	10	46
投手	かわぶち	先	左	2.95	142	6	6	4	42
投手	きたぽつ	先	右	3.30	138	10	8	6	40
投手	ながほみ	先	右	3.75	144	8	6	6	28
投手	かわはば	リ	右	3.45	146	6	4	10	14
投手	まつだ	リ	右	3.35	146	4	6	12	16

チーム考察!!

このCチームは、安定した打撃力と、きわめて高い機動力がウリだ。もしかしたら全チームのなかでも1、2を争うんじゃないかな、走力に関していえば。そのファンタスティックな走力をどう使うかによって、勝負のゆくえもガラッと変わってしまう。これは要注意だな。

ではスターティングメンバーを見ていきましょう。3番までの〝しやうだ〟、〝やまさひ〟、〝よしひほ〟はとくに足が速い。〝よしひほ〟にいたっては、速すぎるくらいだ。おまけにこの3人は打率もそこそこなので、どうにか塁に出しておきたい。そして4番の〝こばや〟に一発を期待しよう。代打陣はそれほど目立たないが、〝にすだ〟と〝あれち〟はそこそこ使えそうだ。そうそう、7番に起用されている新外人〝ろんどん〟(編集部にいるバカではない)は、数字の上ではパッとしないけれども、なかなか面白い存在ではある。

また、〝おおによ〟を中心とした投手陣も充実している。ベテラン〝きたぽつ〟の縦横無尽な変化球、リリーフ〝かわはば〟のフォークが、試合でどれだけ通用するかがキーポイントとなることはいうまでもない。

いつもそうだが、このチームは今年もペナントレースを面白くしてくれるにちがいない。

注目選手だ!!

➡打ってよし、走ってよしの〝よしひほ〟。かなり貴重な存在だ。がんばれよ!

W・ホイールズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	たかはぴ	(遊)	両	.266	2	15
2	ちようち	(三)	右	.260	2	10
3	ゆたきや	(二)	左	.302	10	17
4	ぽんち	(右)	右	.302	34	12
5	ぱちよろ	(一)	右	.306	18	10
6	やまだき	(左)	左	.266	4	15
7	おやしき	(中)	両	.264	6	18
8	いちかか	(捕)	右	.262	6	6
代打	かたぴら		左	.272	14	5
代打	やしろ		右	.276	12	4
代打	びしはし		右	.240	4	8
代打	かわしげ		右	.230	6	6

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	えんぼう	先	右	4.00	144	10	4	12	32
投手	にら	先	左	4.30	136	6	12	8	38
投手	かけほた	先	右	3.70	138	6	2	6	38
投手	さいほう	先	右	3.50	142	8	6	10	28
投手	おおもん	リ	右	4.20	140	8	6	10	14
投手	なかやや	リ	右	3.85	146	8	4	6	22

チーム考察!!

うへー、前のCチームもすごかったが、このチームの走力もすごい。スターティングメンバーのほとんどが走力10以上ってんだからビックリものだ。チームカラーとしてはけっこう地味な印象もあるようだが、なかなかどうして。こうして表を見ると打率も平均している。こいつはあなどれませんよ、あなた。

1番を打つ〝たかはぴ〟の足とその打撃力、打って走れる4番〝ぽんち〟と有能な選手が揃っている。また、3番〝ゆたきや〟や5番〝ぱちよろ〟といった選手もムードメーカーとしての活躍が期待できる魅力的な選手だ。あとは7番のイダテン〝おやしき〟の走力18、代打〝かたぴら〟、〝やしろ〟といったスラッガーと、攻撃面においてはいうことなしだ。

一方の投手陣だが、エースの〝えんぼう〟を軸として、〝にら〟、〝さいほう〟といった実力のある選手に恵まれている。〝えんぼう〟の伸びのある直球、切れ味バツグンのカーブ、そしてフォークと、どれも一級品の鋭さを誇っているのだ。

総合的に見ると、中の上といった感じだろうか。しかし、上に紹介したとおり個性的な選手が多いため、好ゲームが予想される。全チームのなかではダークホース的な存在だといえよう。あなどっては、いけないぞ。

注目選手だ!!

➡これだけの打率、本塁打数で走力12はリッパ!〝ぽんち〟、あなたです。

S・スパローズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	くりあま	(中)	両	.290	2	12
2	となりの	(二)	両	.260	4	14
3	いけいけ	(遊)	右	.254	26	13
4	ひぽさわ	(右)	右	.278	28	14
5	ぱあやん	(一)	右	.280	28	7
6	すぎおら	(左)	左	.272	22	6
7	いちしげ	(三)	右	.224	6	10
8	はたた	(捕)	左	.232	6	5
代打	あらり		左	.278	12	10
代打	さくらや		右	.264	2	7
代打	すま		右	.236	10	10
代打	わかなつ		左	.290	8	6

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	おばにや	先	右	3.50	138	8	6	4	34
投手	いとうふ	先	右	3.55	144	8	6	6	38
投手	たかろ	先	右	3.95	146	8	2	10	28
投手	なかもも	先	右	3.65	138	8	4	8	30
投手	みやもも	リ	右下	4.75	140	6	4	4	14
投手	ばあが	リ	右	3.15	142	8	6	10	16

チーム考察!!

このチームは走攻守とも、一般的です。そんなに目立った選手もいないし。ただ、ちょっと走力の総合が若干いいかな、というくらいですね。しかし、あなどってはいけませんね。ほらほら、よく言いますよね、「野球は筋書きのないドラマだ」って。まさにその通りなんです。まさか? というような選手が思わぬ活躍をするときだってあるのです。あんまり数字にこだわるのも考えようですよね。

このチームの要注意選手は、1番の〝くりあま〟。切り込み隊長だけあって、よく打つ。あとは最近の活躍が目を引く〝いけいけ〟、そして4番の〝ひぽさわ〟だな。おお、人気が先行してしまい、実力がいまひとつとウワサされる〝いちしげ〟も8番でスタメン入りしている。代打陣は〝あらり〟や〝さくらや〟など、粒揃いだ。〝わかなつ〟なんて、ちょっとシブい選手なんかもいて、なかなか面白い選手構成になっているのが、このチームの特徴のひとつだね。

一方の投手陣は〝おばにや〟を筆頭に〝いとうふ〟、〝たかろ〟などが控えている。とくに〝たかろ〟は絶妙のカーブと、ストーンと落ちるフォークを武器としているので、覚えておいてほしい。まあ、総合ではそんなに強くないのが実状だが……。

注目選手だ!!

➡この〝いちしげ〟が、キーポイントとなる、と思うのだが……、どうでしょうか?

T・タイタンズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	しようの	(中)	両	.254	6	16
2	わあだ	(二)	右	.274	2	16
3	おひるだ	(一)	右	.260	28	4
4	おかげ	(三)	右	.274	22	12
5	あゆみ	(右)	右	.280	22	13
6	やお	(左)	左	.270	10	11
7	きいど	(捕)	右	.244	6	6
8	ひらたい	(遊)	右	.276	2	8
代打	かなまり		左	.240	4	12
	とまれ		右	.252	4	9
	なたの		左	.238	4	8
	やき		右	.230	4	14

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	きいろ	先	右	3.25	144	10	6	10	42
	なかたこ	先	左	3.80	140	4	6	6	30
	いけよ	先	右	4.25	140	6	6	4	30
	のだて	先	右	4.50	138	6	4	6	30
	おみこし	リ	右下	4.10	136	6	6	4	14
	なかみし	リ	右	3.85	140	10	6	6	16

チーム考察!!

毎年毎年、成績がかんばしくないTチーム。大勢の熱狂的なファンがいるにもかかわらず、彼らの期待に応えることができない。うーん、今年はいったいどうなるのでしょうか。

1番の〝しようの〟、2番の〝わあだ〟はなかなかの駿足。これらの選手が出塁したら、その足をうまく使ってスコアリングポジションに進め、4番〝おかげ〟、5番〝あゆみ〟の長打でホームベースにかえす、といったパターンがグーな方法ですね、やはり。代打はあまりパッとしないのでスターティングメンバーを中心に試合を進め、代打で〝とまれ〟を使うなどの作戦が比較的有効だと思う。

投手陣は〝きいろ〟のひとことに尽きるだろう。抜群のスタミナ、切れのいい変化球の数々、どれをとってもすばらしい。彼の活躍なしに、勝利の2文字はない！　と言いきってしまいたいくらい(言ってるけど)、彼の重要性は高い。できれば無得点で降板させたい。そしてリリーフに〝なかみし〟を投入する。これがもっとも理想的なリレーなんじゃないでしょうか。

どっちにしろ、大量得点はあまり期待できないので、投手戦に持ち込むことが大切になるだろうが、大量点を取られても、あきらめてはいけない！

注目選手だ!!

➡このチームのリーダー、〝おかげ〟。彼を中心とした攻めに期待したいです。

L・ライオネルズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	いしけり	(三)	右	.284	20	16
2	ひらよ	(右)	両	.290	8	17
3	あきかわ	(中)	右	.274	40	16
4	きよすく	(一)	右	.278	36	8
5	ほえれお	(左)	左	.268	30	5
6	いこう	(捕)	右	.254	12	11
7	つち	(二)	右	.264	4	16
8	てなべ	(遊)	右	.250	10	8
代打	えび		左	.274	10	6
代打	となりの		右	.266	8	11
代打	にしおば		右	.276	14	7
代打	ひろはち		右	.262	6	12

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	わななべ	先	右	3.50	148	8	2	10	46
投手	かき	先	右	2.65	150	8	6	8	44
投手	くろう	先	左	3.20	144	4	12	4	36
投手	ももやま	先	右	3.75	140	6	2	8	36
投手	まつあに	リ	右下	4.15	138	8	4	6	14
投手	いしいし	リ	右	4.00	144	6	4	4	14

チーム考察!!

最近はなんだかこのチームの人気がすさまじいらしい。野球は強いし、選手はかっこいい(よくわかんないが)ので、女性にも大人気なのだそうだ。モテない男は「ちぇっ」、なーんて思ってしまうが、実際に強いんだからしかたがない。さて、今年はどういう試合を見せてくれるの？

表をザーッと見ても、このチームがなぜ強いのか理解できるだろう。3割打者こそいないものの、安定した打率、そして本塁打数の多さ。うーん、納得。リーダーとなるのは3番〝あきかわ〟。本塁打数40はゴリッパ。そして〝いしけり〟と〝きよすく〟とくる。〝いしけり〟はほかのチームでは4番を打ってもいいような数字を出している。一方の〝きよすく〟は長打のかなめとして大活躍するだろう。

投手陣だってすごい面々が揃ってる。フォークの〝わななべ〟、剛速球の〝かき〟、シュートの〝くろう〟と、多種多様な投手たち。どの投手を登板させればいいか、迷ってしまうね。

走攻守ともバランスがとれ、しかもそのレベルはかなり高い。バッコバッコ打ちまくり、相手をピシャッと抑える。ワンサイドゲームも夢じゃないくらい優れたこのチーム、一日も早くこの強さを味わってほしいといわんばかりなのだ。

注目選手だ!!

➡ホレボレしちゃうくらい、いい選手。〝あきかわ〟のことですよ、奥さん。

BU・バッカルーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	おおいい	(二)	右	.266	8	17
2	あらり	(中)	左	.306	10	9
3	かねむり	(三)	右	.268	16	8
4	ぶらいあ	(左)	左	.294	34	8
5	すすき	(右)	右	.250	20	8
6	どつと	(一)	左	.250	16	6
7	やまひた	(捕)	右	.220	8	7
8	まききき	(遊)	右	.200	4	10
代打	むらたみ		右	.248	18	10
代打	あわぐし		左	.244	8	7
代打	はねだ		右	.242	8	6
代打	くりめし		左	.230	4	8

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	S	C	F	スタミナ
投手	むぎの	先	左	2.90	146	4	10	4	46
投手	おのの	先	左	3.70	146	2	8	2	38
投手	やまだき	先	右	4.05	148	4	6	6	40
投手	むらら	先	左	3.90	134	4	6	6	34
投手	たかうなき	リ	右	4.20	146	6	4	6	14
投手	ほしい	リ	右	3.35	146	8	6	8	22

チーム考察!!

Lチームに比べると今ひとつの感もあるが、いざプレイしてみると、思いのほかいいチームなのだ。どこがいいかって言われると困るが、独特の雰囲気を持っているチームだ。

チーム構成は比較的ノーマルに仕上がっている。足の早い1番〝おおいい〟、4番には長距離打者の〝ぶらいあ〟と5番の〝すすき〟のデキ次第だ。そのほかの選手としては2番を打つ〝あらり〟が好打率をマークしているので、彼も活躍してくれるだろう。得点は4番の打順がくるまでにランナーをため、〝ぶらいあ〟につなぐといった一網打尽攻撃が望ましい。とりあえずはランナーを出すことが先決だが、これはけっこう容易にできそうではなかろうか。

投手はなんといっても若きエース〝むぎの〟だ。彼の左腕から繰り出されるシュートは絶妙だぜ。スタミナもあるので、多少の無理もききそうだし。〝おのの〟も〝むぎの〟ほどではないが、シュートがいいぞ。そのほかの投手では速球の〝やまだき〟、そして球種が豊富なリリーフ〝ほしい〟がチームを白星に導いてくれそうだ。

選手にバラつきはあるが、総合して見てみるといい線いっている。このチームの大いなる活躍に期待したい今日このごろだ。

注目選手だ!!

➡チーム一の大砲〝ぶらいあ〟。あなたのホームランを楽しみにしています。

F・ファイヤーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	こゆき	(遊)	右	.258	14	7
2	こがらし	(二)	右	.242	6	10
3	いいずら	(右)	左	.292	20	8
4	ぶるわ	(左)	右	.290	28	7
5	にいじま	(一)	右	.266	18	5
6	ふろや	(三)	右	.266	14	9
7	へるしい	(中)	右	.260	12	12
8	ためら	(捕)	右	.262	12	8
代打	ふたむり		右	.222	6	8
代打	しろい		両	.248	8	13
代打	さかな		右	.260	4	3
代打	はやいか		左	.238	6	10

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	S	C	F	スタミナ
投手	たきだし	先	右	2.75	148	10	2	4	48
投手	まちうり	先	右	2.80	144	12	6	8	44
投手	つも	先	右	3.90	144	8	2	6	34
投手	さとせい	先	右	3.80	144	8	2	8	34
投手	かねざや	リ	右	4.15	138	8	6	2	14
投手	こうな	リ	左	3.40	138	2	6	8	18

チーム考察!!

毎年コンスタントな試合を消化しているFチーム。なんだか選手個人の人気がチーム人気に大きく影響しているこのごろですね。でも今年はちょっと期待していいような気配が……。

打撃陣はそれほど大きな注目点がありません。まあ、強いてあげるのなら1番の〝こゆき〟、そしてクリーンアップトリオあたりだ。なかでも〝いいずら〟、〝ぶるわ〟の外人コンビはエキサイティングなバッティングを見せてくれるにちがいない。ほかの選手も打率こそ平均的だが、本塁打数はどの選手も多い。つまり、運よく(?)ジャストミートすれば、ホームランの出る確率が高くなるということだ。打順がどこからでもホームランを狙えるわけである。うふふふふふ。

さて投手陣。なーんていったって〝たきだし〟と〝まちうり〟に尽きる。なにせふたりとも昨年の最多勝利投手なのだから。心強いなー。〝たきだし〟の速球とカーブ、〝まちうり〟の豪快なカーブとフォークは、勝利の必須条件と言っても決して過言ではない。そういうわけで守備面はかなり強力なのだ。

試合は投手戦になる可能性十分だ。うまく相手打線を抑え、チャンスのときは確実に点を取るように注意すれば、きっと勝利の女神はほほえんでくれるね。

注目選手だ!!

➡「きゃあ、すてきい!」と女性の人気が集中の〝たきだし〟に注目するよなー。

B・ブラボーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	まつなな	(三)	両	.314	16	15
2	ふくろ	(二)	右	.304	8	14
3	ぶうまん	(一)	右	.310	26	4
4	もんた	(左)	左	.306	38	5
5	いしみえ	(右)	右	.302	28	6
6	ふざい	(中)	左	.278	16	7
7	ふりた	(捕)	右	.210	12	6
8	ゆみよか	(遊)	右	.236	4	12
代打	やまのり		右	.248	4	11
	くまによ		左	.256	10	12
	やまごえ		右	.242	6	10
	こがあ		右	.240	4	12

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ほぴの	先	左	3.50	140	6	14	6	42
	さとお	先	右	3.60	140	8	6	8	42
	たふまん	先	左	3.30	136	8	12	8	36
	やまおり	先	右	4.20	142	8	6	8	30
	ふるみそ	リ	左	4.45	138	4	8	2	16
	やまそと	リ	右	3.15	138	8	6	8	16

チーム考察!!

今年のBチームはやりますぜ。球団一新、大砲の入団とイメージがガラッと変わって、チーム内もいつになく活気づいている。チームが活気づくと、ペナントレースにも活気が生まれるというもの。これって、いいことですよねー、ほんとに。

とにかく打撃面が大幅に強化された。1番から5番までがなんと3割台だぜー。もう揃いも揃ったってカンジ。今まで攻撃の中心だった〝ぶうまん〟、〝いしみえ〟に加えて、昨年までHチームで大活躍していた〝もんた〟が主砲として4番に登録。こうなってしまえば、1発といわず、2発3発を期待せずにはいられない!! 失神しちゃいそう。クリーンアップを含めて上位打線は長距離打者なので、セコいこと言わないで、ホームランをバンバン狙っていいのではないでしょうか。無謀かな? いいや、ちっとも無謀ではないぞ。

それにひきかえ投手陣はあんまり目立った選手がいない。エース〝ほぴの〟のシュートで打者を惑わせ、〝やまそと〟をリリーフで投入、カーブとフォークを使いわけてできるだけ少ない得点に抑えるように心がけよう。これだけ選手に恵まれているので、ちょっと点を取られても、すぐ挽回できるんじゃないの? ね、そうでしょ。

注目選手だ!!

➡打って打って打ちまくれぇー! 歳はとってもまだまだ元気な〝もんた〟よ!!

H・ホーネッツ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	ささい	(中)	左	.282	14	16
2	ゆかにたに	(遊)	右	.264	8	17
3	ばなな	(二)	両	.298	20	10
4	あつぷる	(一)	左	.290	30	10
5	やまもも	(右)	左	.294	20	13
6	ききかわ	(左)	右	.252	10	8
7	よちひろ	(捕)	右	.252	8	5
8	ふじひろ	(三)	右	.210	6	9
代打	たかうなき		右	.250	8	7
代打	こふな		右	.272	6	12
代打	わたい		左	.250	6	9
代打	はたあま		右	.230	8	10

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	やまたか	先	右	4.10	138	10	6	8	36
投手	にやんこ	先	右	3.95	140	12	6	2	34
投手	やまかず	先	右	4.00	138	8	6	4	32
投手	にしかか	先	左	4.55	134	4	10	8	30
投手	かとうふ	リ	左	4.20	142	8	4	2	16
投手	いもうえ	リ	右	3.10	142	6	6	10	20

チーム考察!!

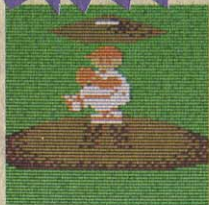
ファミスタシリーズでのHチームは、〝打ちまくるチーム〟としてのイメージが強いと思います。が、しかし、打撃面の主軸として今まで活躍してきた、あの〝もんた〟のトレードなどにより、総合の打撃力が大幅にダウンしてしまったのです。この大きな穴をどうにか埋めようとしたみたいですけど、その穴は、みんなが考えている以上に大きく、そして深かった……。

主力選手は1番の〝ささい〟、3番の〝ばなな〟、それに4番の新外人〝あつぷる〟の3選手にしぼられるだろう。〝あつぷる〟はそのパワフルなスイングがウリの選手だ。それ以外の注目株は〝ゆかにたに〟と〝やまもも〟だろう。これらの選手をうまく使って、スパッと得点を取っていただきたい。キミ次第だけどね。

投手陣は〝やまたか〟、〝にやんこ〟といったエースと、抑えの〝いもうえ〟がポイント。〝にやんこ〟のカーブと〝いもうえ〟のフォークで相手打線をしのぐように、配球を考えよう。

新外人の入団などあるが、それにしても3割打者がいないのがツライ。あまり1発に期待できないので、ヒットの積み重ねで、どうにか得点をもぎ取り、投手にがんばってもらわないと、苦しい戦いになってしまう。野球は2アウトからだぞ！

注目選手だ!!

➡切れのいいカーブにホレた。〝にやんこ〟よ、たのむからがんばってくれ！

O・オリエンツ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	にしむり	(二)	両	.266	4	18
2	やこた	(右)	左	.282	6	14
3	あいほう	(一)	左	.276	16	9
4	たかだわ	(中)	右	.312	14	15
5	らんぼう	(左)	右	.260	20	6
6	みずあみ	(三)	右	.246	10	12
7	さとけん	(遊)	右	.244	8	11
8	かはまだ	(捕)	右	.242	4	5
代打	おたべ		左	.244	14	7
代打	かみかみ		左	.258	4	8
代打	ふるかか		右	.244	10	11
代打	さいこう		右	.272	4	6

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	しよう	先	右	3.75	144	8	8	8	40
投手	むらちよう	先	右	4.00	144	8	4	12	34
投手	こがあ	先	右下	3.65	142	10	2	6	36
投手	うきじま	先	右	3.40	144	10	6	12	36
投手	そのかか	リ	左	3.95	140	2	6	6	16
投手	せり	リ	右	4.45	140	6	2	6	14

チーム考察!!

ここもあまりパッとしないなあ。よく言うと「バランスがとれたチーム」、悪く言うと「これ！といった選手がいない」、というところでしょう。それにしてもこのチーム、毎年成績もよろしくない(ファンの人、すみませんね)。ペナントリーグ活性化のためにもがんばってほしいですね。

1番の″にしむり″は先頭打者だけあって走力バツグン。まずは彼を出塁させよう。これくらいの走力があれば、サード方向に打球を転がすだけで内野安打になるので、足をうまく利用すること。無理して打ってもいいことはありませんから。出塁したらもう、しめたものです。あとはクリーンアップトリオに期待しましょう。4番〝たかだわ″のヒットでもよし、5番〝らんぼう″のホームランでもよし。とにかくランナーを出すことを目標に。あんまりホームランは期待できそうにないですからねえ、この打線じゃあ。

打者に対して、投手陣は充実している。どんな球でも無難に投げる〝しよう″、超ベテラン〝むらちよう″と〝うきじま″のフォークはなかなかのもの。このチームも、少ない得点を守備で守るといった試合展開が理想だ。それだけに、投手の重大さを痛感するチーム構成になっている。冷静にプレイするべし。

注目選手だ!!

➡〝たかだわ″選手、私はあなたにお願いするしかありません。打ってください。

M・メジャーリーガーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	へんたそん	(中)	右	.346	20	18
2	さんばく	(二)	右	.294	30	15
3	ほっくす	(三)	左	.376	22	7
4	すとべり	(右)	左	.328	56	14
5	かんせい	(左)	右	.322	60	13
6	まっく	(一)	右	.288	46	6
7	があたあ	(捕)	右	.280	26	5
8	おすみす	(遊)	両	.300	14	17
代打	ぽけっと		右	.372	40	12
代打	ういんふい		右	.374	50	11
代打	くらく		左	.298	56	10
代打	どうぞ		右	.336	48	7

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	らいおん	先	右	1.70	160	8	6	2	60
投手	ばいお	先	左	1.90	150	7	4	5	66
投手	くられんす	先	右	2.00	155	10	8	5	54
投手	ぐでん	先	右	2.20	156	5	7	3	50
投手	えかすり	リ	右下	2.05	140	16	8	12	30
投手	りげち	リ	左	1.20	146	7	5	3	25

チーム考察!!

走る、攻める、守る、すべてにおいて完璧なこのメジャーリーガーズ。上の表を見てもらえば一目瞭然だと思いますけど。

以前も紹介したけれど、メジャーリーガーズの歴史は全チームのなかでも古いほうに入る。ファミスタ'87で初お目見えしたときは、衝撃的だった。そのすさまじいパワーとテクニックを見せつけられたよね。まだ記憶に新しいんじゃないかな?

彼らの野球技術(というの?)のなかでとくに目をひくのは打撃面。選手のほとんどが3割打者っていうんだから、まいっちゃう。こうなっちゃうと、クリーンアップも下位打線も関係ないっ! いつでもホームランをねらえるチームって、今までありました? 代打だってさー、「うそだろー!」っていうくらいスゴい(スゴすぎる)選手が待機してるわけだし。まったく困っちゃうくらい強いんだから。

投手陣はそれほど目立ったところがない。強いてあげるならスタミナがほかのチームの投手に比べて勝ってるかなって感じがするくらいだ。でももし、キミがこのチームにコールド勝ちできるようになったら、もう一人前のファミスタプレイヤーだな。友だちに思いっきり自慢していいぞー。とか言ってみたりして。レッツ、チャレンジ!!

注目選手だ!!

➡強いて注目するなら、うーん、"ういんふい"かなー。まいったなー、まったく。

N・ナムコスターズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	まつぴい	(中)	両	.272	4	20
2	らりいX	(遊)	左	.280	2	16
3	たろすけ	(三)	右	.310	22	6
4	ぱつく	(一)	右	.332	32	4
5	わぎやん	(二)	左	.257	25	6
6	ぎる	(捕)	右	.280	10	10
7	わるきゆれ	(右)	左	.260	10	14
8	かげきよ	(左)	右	.272	10	8
代打	みらにん		左	.235	6	12
代打	どらはす		右	.247	11	4
代打	いしたあ		両	.300	4	8
代打	かい		右	.220	15	10

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	めたるほく	先	左	2.25	160	8	8	6	40
投手	あさるると	先	右	2.40	140	11	6	2	40
投手	ぼすこ	先	右下	3.52	140	14	2	4	35
投手	ぎやらか	先	左下	3.20	135	14	14	0	30
投手	ぜひうす	リ	右	2.90	138	6	6	10	15
投手	どらすひ	リ	右下	4.58	135	4	10	6	15

チーム考察!!

ナムコスターズは元祖ファミスタから組み込まれている、もっとも古いオリジナルチーム。このチームの特徴は過去のナムコのゲームのキャラクターたちが選手として出場していること。

気をつけたいのは、以前のナムコスターズは打線が悲しいほど弱かったけど、年を経るにつれチームのバランスがよくなっていることだ。'88年度版なんかライオネルズと対等に張り合うこともしばしば（もちろんプレイヤーの腕もあるけどね）。

名物選手もそろっていて、ホームランか凡打しか打たないと定評のある大砲(?)〝ぱつく〟、打たないんだけど女の子に人気がある〝ぎる〟など、なかなかの話題性を持つ人気チームなのだ。

ただMSX版で残念なのは、駿足〝ぴの〟がいなくなっちゃったことかな。無敵の盗塁王も、寄る年波には勝てなかったのだろうか……。とはいえ、ルーキーがたくさん補充されたから戦力はアップしているはず。投手陣でも、〝めたるほく〟の速球と〝ぎやらか〟の変化球は打ち崩すのが難しいだろう。

個人的には〝わるきゆれ〟、〝いしたあ〟、〝かい〟のかしまし3人娘、じゃなかった女神トリオに期待したいですね。あ、〝かい〟は巫女さんだったっけ……。まあ、いいっか。そんなこと。

注目選手だ!!

➡たまにでる一発がうれしいわれらが4番打者、〝ぱつく〟なのです。打てよー!

OB・オールドボーイズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	すばた	(中)	両	.293	16	22
2	もとはり	(右)	左	.383	33	12
3	きんぐ	(一)	左	.355	55	6
4	みすたあ	(三)	右	.353	37	10
5	こおじ	(左)	右	.336	44	8
6	たぶた	(捕)	右	.303	45	6
7	やだわ	(二)	左	.369	34	12
8	もりちみ	(遊)	両	.306	20	18
代打	ひろうか		右	.314	10	12
	かわうえ		左	.370	25	8
	のむさん		右	.320	52	6
	てっしん		右	.329	32	12

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	えなつよ	先	左	1.80	160	14	10	10	50
	むらまや	先	右	2.08	155	12	10	12	50
	すぐる	先	右	2.28	145	16	4	6	50
	そうこん	先	左	2.00	145	10	10	10	40
	1001	リ	右	2.55	150	8	12	6	20
	かにやん	リ	左	1.30	160	10	10	2	20

チーム考察!!

お一、なんかこう、懐かしい気持ちにさせてくれるなあー。この"オールドボーイズ"は、キミのお父さんが泣いて喜びそうなメンバーが目白押しだ。昔(というほど昔ではないが……)野球界で名を轟かせた、らしい、選手だけあってかなりの実力者揃いだ。それもそのはず、このデータは彼らの最盛期のころのものなのだ。うむ、これだけの選手が名を連ねるチームと試合できるなんて、ゼイタクだー。

個人データを見ても、走ってよし打ってよしの"すばた"、今ここによみがえった3番"きんぐ"と4番"みすたあ"のON砲、剛速球と切れのよい変化球が武器の"えなつよ"と、かなりグーな印象を受ける。

ノスタルジーに浸りながらファミスタを親子でプレイする。そこから家族のコミュニケーションをはかってみるのもよろしいかと思いますです(ちょっと大ゲサ)。キミのお父さんがもしプロ野球ファンだったら、「こういうチームがあるから、お父さんと一緒に遊びたいなー」なーんてことを語りかけ、ファミスタを買ってもらう、ということができるね。いい口実になるな。もちろんお父さんがオールドボーイズだ。でも、たまにはわざと負けてあげようね。これでお小遣いはアップ!(かなあ……)

注目選手だ!!

➡どの球種もファンタスティックな"えなつよ"。すばらしすぎて、いやーん。

A・オールドリームズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	はやみ	(二)	左	.250	4	26
2	いわきい	(三)	右	.342	28	18
3	おずま	(左)	左	.400	62	14
4	どかへん	(捕)	左	.358	54	4
5	はながた	(一)	右	.372	52	16
6	さもん	(右)	右	.318	46	4
7	きうしち	(中)	両	.333	2	24
8	とのま	(遊)	両	.288	6	20
代打	あぶさん		右	.365	45	4
代打	くにたち		右	.322	40	14
代打	いつてつ		右	.314	26	10
代打	いからし		右	.306	12	20

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ひゆうま	先	左	1.96	150	16	16	2	60
投手	にかいど	先	右	1.72	170	2	2	2	60
投手	ふじむら	先	左	2.32	170	2	2	6	55
投手	きういち	先	左	3.00	160	16	10	16	50
投手	はんははん	リ	右	2.56	150	8	10	8	25
投手	さとなか	リ	右下	3.10	145	16	16	16	20

チーム考察!!

野球好きの人なら、一度は思うことがある。それは、〝あこがれのヒーローと試合をすること〟だ。しかし、いくらがんばっても現実にはならないのだ。今もキミはそう思っているにちがいない。が、その夢が、ついに実現できるというのだ……。

このオールドリームズ、その名の通り、みんなの〝夢〟のなかから飛び出してきたようなチームだ。人間とは思えない駿足〝はやみ〟、まるで野球のために生まれてきたような印象のベースボールマシン〝おずま〟、そしてチーム一の大砲(ほんとに大砲だ!)〝どかへん〟と〝はながた〟。彼らの打率と本塁打数のすごさといったらあんた、壮絶なものがありますよ! ちょっとボール気味かな? なんて球でもジャストタイミングならあっという間にスタンドへ一直線! ちょっと相手チームに申しわけないが。

投げてはエース〝ひゆうま〟と抑えの切り札〝さとなか〟が待っている。とはいっても、ほかの投手だって負けず劣らずスーパービューリホー! 適当に投球していても大丈夫みたいな安心感がある。きっとあまりのナイスさに涙がチョチョ切れますよ(古ーい)、ダンナ。

さぁ、これで相手チームに夢を見せましょうね。そう、とびきり悪ーい夢を……、ね。

注目選手だ!!

➡やはり〝おずま〟でしょう。いやだよなー、こんな選手が相手だと、ほんとに。

HZ・ひめざんす

打順	名前	守備	打席	打率	本壘打数	走力
1	よるかゆい	(右)	両	.310	9	25
2	おきのめ	(二)	左	.295	5	17
3	あきなん	(左)	右	.305	30	3
4	みぽりん	(一)	左	.398	59	8
5	しずかに	(三)	右	.362	47	10
6	まりなん	(中)	右	.286	42	6
7	きよん2	(遊)	左	.253	13	4
8	のりぴん	(捕)	右	.277	3	5
代打	かよこ		右	.313	21	13
	さいゆき		左	.291	6	5
	みやりえ		左	.236	17	3
	やまたくに		右	.285	5	19

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	なんのん	先	左	1.50	170	3	8	10	20
	ごくみん	先	右下	5.89	135	12	14	3	45
	いもりん	先	右	3.80	145	8	6	8	30
	ひかりん	先	左下	3.25	155	7	13	15	35
	あさあつ	リ	左	2.70	160	5	12	6	10
	あさゆう	リ	右	1.85	140	11	10	10	20

チーム考察!!

MSX版だけのオリジナルチームのひとつめが、このひめざんす。今回もっとも人目をひくチームではないだろうか。

ひめざんすの特徴は、選手がすべて女の子！　ということにつきるだろう。昔からのファミスタファンも、そうでない人も要チェックのチームなのだ。

またこのチームだけ、選手のキャラクターが女の子のグラフィックに変わっているのも見逃せない。ピンクのユニフォームにサンバイザー型のヘルメットが、女の子にも人気がでそうなデザインだ。女性専用のチーム、といえるのかな？

ただし、女の子だと思って甘く見てはいけない。彼女たちのパワーははっきり言って男性以上!!　〝よるかゆい〞なんか壘にでたら止まらないし、〝みぽりん〞なんか、ちょっと気の抜けたボールがこようものならいとも簡単に特大アーチをたたき出す。

守りの面でもいい投手がそろっていて、170キロの豪腕〝なんのん〞や、抑えの〝あさあつ〞、〝あさゆう〞の〝Wあさ〞コンビがいい仕事をしてくれる。ただスタミナがあまりないから大事に使わないとすぐバテてしまうけどね。走るのも遅いし。でも、ここらへんが女の子らしくていいんだよね。ひめざんす、えらい！　よ、日本一っ!!。

注目選手だ!!

➡本塁打数59本の成績はダテじゃない。〝みぽりん〞はとにかく打ちまくるのだ。

NS・ナムコットシャインズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	かがみ	(遊)	両	.245	2	30
2	くぼた	(左)	右	.260	10	8
3	たかぼん	(三)	右	.200	70	2
4	なかむら	(一)	両	.400	40	4
5	いしむら	(中)	右	.458	2	6
6	こいずみ	(右)	両	.300	20	10
7	たなか	(捕)	右	.250	25	25
8	いちげ	(二)	両	.222	2	2
代打	したみず		両	.206	50	2
代打	とよぴい		両	.205	2	46
代打	そがつち		右	.765	0	0
代打	はら		右	.270	4	8

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	いまなり	先	右下	3.66	130	8	16	8	90
投手	ひらが	先	左	4.89	165	10	10	16	40
投手	こうの	先	右	0.02	120	16	16	16	20
投手	むねきよ	先	左	1.38	155	14	4	4	55
投手	こんこん	リ	左下	2.49	140	10	12	8	10
投手	つゆつきい	リ	右	4.88	200	0	0	0	5

チーム考察!!

ナムコ社員の輝ける星！　それがナムコットシャインズだ。チームの名前どおり、ナムコの社員が選手として出場しているんだけど、このチーム、はっきりいって謎。というかヘンなのだ。打つ！　と思えば打たない。走る！　と思えば走らない。よーするに、データがやけにかたよってて気まぐれなんだよね。

でも、チームの総合力はかなりのレベルのところにある。駿足〝たなか〟、〝かがみ〟、そして超駿足〝とよぴい〟がひとたび塁にでれば、すでに1点がはいったも同然。バントでランニングホームランも夢じゃない。新幹線トリオなんて騒ぎじゃないくらい速いのだ。ところが、ほかの選手たちがのろーい。足を引っ張るんだよね、これが。でも、これをうまく操るのがこのチームの醍醐味といえるんじゃないかしら。〝なかむら〟や、〝いしい〟のように強力なコンビもいるし。また、打率が.765(ナムコ、ですね)もあるのに本塁打数0、走力0なんていう〝そがつち〟なんてとんでもなくめちゃくちゃな選手もいる。基本的にかなり強いので、遊んでしまおう。

で、投手陣のほうだけどこれはマジメ……じゃないか、やはり。人間ピッチングマシーン〝つゆつきい〟とは、何者？　よくわかんないよなぁ。

注目選手だ!!

➡あんたが大将！　やっぱり〝なかむら〟がチームの大黒柱ですね。打ちまっせー。

ほんとうに全18チームなのか？

これまで、口をスッパーくして書いてきたが、ファミスタには18チームの球団が入っている。今までのファミスタシリーズとくらべても、最多チーム数なの。

しかーし、驚くなかれMSX版のファミスタには、隠れチームが入っているらしい。3チームもだ。ふふふ、驚いたでしょ！

いったいどんなチームが入っているかを、ここで紹介しましょう、もったいぶらないで。まずは〝裏トラ〟と呼ばれているチーム。そして〝内輪ウケ業界人チーム〟だ。残念ながらこの2チームについてはまったくの謎だが、べらぼうに強いらしい。

で、もうひとつのチームが、なーんとMSXマガジンのチーム、〝エムマガズ〟(安直！)。どーです。すごいでしょ、ファミスタでMマガの人たちと試合できるなんて。ただし、このチームは完全にウケをねらって作成したので弱いですよ、きっと。

⬆エムマガズが入ることが決定し、がぜん盛り上がる編集部の人たち。

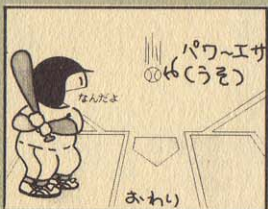
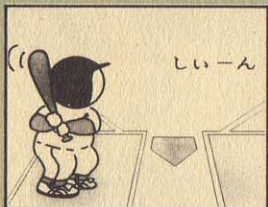
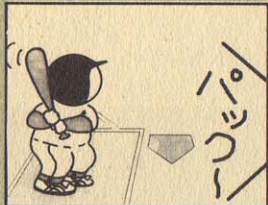
これがエムマガズだー

MM・エムマガズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	しよせい	(中)	両	.246	3	30
2	らめん	(遊)	右	.283	6	14
3	あらきよ	(三)	右	.302	30	4
4	ぱんち	(一)	右	.333	42	6
5	がすこん	(捕)	右	.274	16	1
6	れお	(右)	両	.243	8	6
7	はやし	(二)	左	.268	5	12
8	とよまる	(左)	右	.002	2	35
代打	ほえほえ		両	.386	60	10
代打	ほんだ		右	.283	10	8
代打	そらまめ		右	.251	2	12
代打	おぐり		右	.228	6	4

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ちくら	先	左下	0.01	175	5	5	16	15
投手	へび	先	右	2.56	145	10	10	6	50
投手	すがさわ	先	右	1.06	135	14	8	8	35
投手	えもり	先	左	9.98	100	0	0	20	99
投手	こぢま	リ	右下	3.33	120	14	0	0	15
投手	たかはし	リ	右	0.97	200	0	0	0	3

上の表で大笑いしたところでエムマガズの紹介だ。選手はみんなMマガでバリバリ働いているピープル、先発陣は美しい女性スタッフ、そしてリリーフ陣は編集チョと進行のおねえさんだ。ポイントとしては、やはり1、2番の駿足、クリーンアップの超打撃力、走るしかとりえのない8番だろう。投手陣は、〝たかはし〟をどこで起用するかがカギだぜ。けっこうヘボいよね、これ。

あやうし、原稿!!

某日(火曜日)午後8時ごろ、田川実さん(20歳)が南青山の大仁堂ビルにある(株)アスキーに現われ、上着を脱ごうとしたとき、前方に座っていた怪しい男が田川さんを脅したとの通報がありました。調べによると怪しい男は無職の会社員、金矢八十男(36歳、多分)。どうやら金矢は田川さんに、「(田中)パンチさんね、激怒してたよ」とささやいたようだ。ファミスタの原稿18ページを木曜日に出すという約束を、胃炎で胃カメラ飲んだり静養してたりで延ばし延ばしにしていた田川さんに、パンチさん怒ったようす。田川さんはワシントン豊丸(年齢不詳)に手伝ってもらい、翌日の早朝、原稿を渡して帰路についた。

➡やはり貧乏な田川実さん。

ドキュメント 基板を探る!

基板って、不思議ですね。どうしてあんなものをMSXに差すだけでゲームができてしまうのか? ね、不思議でしょー。ファミスタもROM版ですね。ということは、ROMの中には基板が入ってますね。あたりまえですか? そこで今回は、基板の秘密を教えてあげます。みんなには絶対に内緒ですよ。基板の裏側をさわるとチクチクするのだ。さあ、さっそくキミの持ってるROMをこじあけて、試そう(マジでやるなよ)。

⬇これがファミスタのサンプル版の基板なんだなー(裏側)。

⬆くぉーんなにある基板。すべてゲームの開発途中のもの。

てきとーCG 4コマまんが おれはパック

パワ~エサ(うそ)

なんだよ

おわり

検証 ギャルとファミスタ

日本では野球が一番のスポーツなんですよね。いいことです。近ごろは女性も野球に興味を示しだしたようだ。「きゃあ、西崎さーん!」とか言ってる女性もそうだが、野球という"戦い"にお熱をあげているギャルも少なくない。そこで、ファミスタについて、Mマガのギャル(もうギャルではないが)、菅沢に聞いた。「かわいいよね、あれ」なかなかの評判です。

一口メモ

ナムコの河野さんは、4月29日の天皇賞ほかで勝ったもよう。ほくほくしながら河野さんは、「今年のゴールデンウィークは伊豆で釣りします」と、さわやかな笑顔で語った。

ファミスタ新聞

発行　ファミスタ新聞社

ファミスタリーグ開幕か!?

豊丸早くもビリ確定？

Ｍマガ編集部では、ＭＳＸ版ファミスタの発売を期に、部内の熱狂的なファミスタ・フリークを集めて、〃ファミスタリーグ〃を開催することになった。こうすれば、仕事と偽って遊べるし、いざとなったら記事にもできる（きっと記事にするだろうが……）。まさに趣味と実益をかねた、グッドテイストな企画なのだ。

今のところ決まっている参加者は田中パンチ、荒井清和、書生さん、ラメン田川、そしてワシントン豊丸だ。実力はパンチ、荒井、書生さんがほぼ同じくらい。次にラメンと続く。豊丸はヘボい。どうでもいいって感じだ。

各参加者は、ファミコンの『ファミスタ'88』で猛練習中とのことだ（豊丸は除く）。さて、結果はいかに？　タコに。

⬆いつもは静かだが、ファミスタをプレイしてるときだけうるさい荒井、書生の両氏。

ガスコン、豊丸エムマガズに怒!!

でもファミスタは買う

エムマガズのデータにいい顔しないのが、ガスコン金矢とワシントン豊丸だ。とくにガスコンは「おれはそんなに遅くないぞ！」と猛けんまく。しかし、自分が登録されていることを息子に自慢するために、ファミスタは買うもよう。

⬆ウワサの豊丸。見てのとおり寝顔は汚ない。

コラム

私は吉積です

どうも、西日本ナムコットの吉積です。どうもお世話になっております。あのですねー、大阪のほうにもMSXマガジンを送っていただけないでしょうか（発売日に買うよりも、このほうが早く手に入る。ただし関係者にのみ発送する）。まあ、いいです。またあとで会社にかけ直します。それでは。（ラメンの留守番電話より）

社説

ここ最近、野球ゲームの発売予定が目につく。プロ野球界では、今年度からイメージ一新したチームや移籍選手など、近年まれにみるほどの変貌ぶりだったのは、まだ記憶に新しい。メーカーとしては、そのフィーバーぶりに便乗すべく、ペナントレースの開幕に合わせて発売しようという企みだったに違いない。

ところが実際は、開発状況がいまひとつといった感じだ。ファミスタもじつはそのようなのだが、待たせただけあって、かなりいい。むりやりな、野球ゲームなんて言えないようなクソゲーに涙していた諸君に、ぜひファミスタを堪能してほしい。

FAMILY STADIUM

HANDBOOK
FOR
YOU AND ME

平成元年7月1日発行(毎月1日発行)　第7巻　第7号　通巻68号